

2025. **2** 月号 第464号

月刊 くらしの赤信号

発行 枚方市立消費生活センター

〒573-0032 枚方市岡東町19番1号

ステーションヒル枚方6階

TEL 072・844・2433 FAX 072・843・5501

まずは電話でご相談ください

相談専用ダイヤル：072・844・2431

午前9時30分～午後4時30分(土・日・祝日、年末年始除く)

困ったら
ご相談を！

枚方市立消費生活センターへのご相談については、まずは電話でご相談ください。

「屋根工事の点検商法」 のトラブルが多発しています！

点検商法とは、「近所で工事をしているが、屋根瓦がずれているのが見えたので、無料で点検する」と点検した後、「このままだと瓦が飛んで近所に迷惑がかかる」などと不安をあおって高額な工事の契約をさせる手口です。

事例①

「近くで工事をしている者だが、お宅の屋根が浮いているように見える」と自宅に業者が訪問し、「20万円程度で直せる」と言われた。自宅は6年前に屋根修理をしている。昨年外装塗装をした際にも、特に不具合は指摘されていなかった。信用できる業者か不安だ。



事例②

建設業者を名乗って、「条例に基づいて家の点検をする」との電話があった。条例で個人宅の点検をするはずはないと思い、「必要はない」と何度も断ったが、しつこく点検させてほしいと言われた。

アドバイス

1. 突然訪問してきた業者には、自宅の間取り、家族構成などを知られてしまうことにもなりますので、安易に点検させないようにしましょう！
2. 業者の話をうのみにせず、必ず相見積りを取りましょう！
3. 独りで判断せず、身近な人や消費生活センターに相談しましょう！
4. 工事終了後でも、クーリング・オフできる場合もあります！
5. 不安に感じたら、まずは消費生活センターに相談をしてください！





「カセットこんろの事故」に注意！



カセットこんろは、お鍋や焼肉などの調理はもちろん、防災用品としても使用できる大変便利なものですが、使用方法を間違えると重大な事故につながるおそれがあります。

カセットこんろの事故を防ぐための3つのポイント！

①カセットこんろにカセットボンベを確実にセットする。

カセットボンベを無理に押し込まず、取扱説明書記載の向きや位置に従う。

②カセットこんろを正しく使う。

カセットボンベが異常に熱くなるような誤った使い方はしない。

(例)カセットこんろを2台以上並べて使用しない。

③カセットボンベはカセットこんろから取り外して、室内の40℃未満の場所に保管する。40℃以上の高温下や熱源のそばには放置しない。

参考資料：独立行政法人製品評価技術基盤機構 [NITE (ナイト)]



令和6年度 消費生活地域啓発リーダー養成講座 受講者募集！

後を絶たない悪質商法などの消費者トラブルから身を守るため、消費者問題についての基礎知識を学習し、**消費者リーダーとして、地域の見守り・情報紙(くらしの赤信号)の配布等の活動**に活かしてみませんか。

※詳しくは、消費生活センター及び市役所本館・別館受付・各支所、各生涯学習市民センターに申込書(ホームページよりダウンロード可)を配布予定ですので、ご確認ください。

お問合せは、枚方市立消費生活センター TEL072-844-2433 まで



■消費生活セミナー

「知ってなるほど！食品表示の基本」

日 時：令和7年**2月28日(金)**
午前10時30分～正午

場 所：市立生涯学習交流センター
第4集会室(ステーションビル枚方5階)

講 師：大阪府 食の安全推進課 職員 他

対 象：市内在住・在職・在学の人

参加費：無料

定 員：30人(事前申し込み制、先着順)

手話/保育：(1歳以上の未就学児)先着5人
2月10日(月)までに要予約

申 込：2月3日(月)午前10時から

電話 072(844)2433 FAX 072(843)5501

メール受付 shouhi-cen@city.hirakata.osaka.jp



■石けんキャンペーン & 廃油回収(食用)予定



日時：令和7年**2月18日(火)**
午前10時30分～正午

場所：津田支所玄関前

日時：令和7年**3月18日(火)**
午前10時30分～正午

場所：市役所本館北側

※家庭用食用油のみ回収。
※容器はお持ち帰りいただきます。



『消費者ホットライン』は、全国共通の電話番号(188)で、消費生活センター等の消費生活相談窓口の存在や連絡先をご存知でない方に、お近くの消費生活相談窓口をご案内することにより、消費生活相談の最初の一步をお手伝いするものです。